55-50001-01　2008.0210

取扱説明書　（ダウンライト）　保管用

55-50001(A.8992 NR 500 001)・55-50011(A.8992 NR 500 011)・55-50100(A.8992 NR 500 100)
55-50110(A.8992 NR 500 110)・55-50120(A.8992 NR 500 120)・55-50121(A.8992 NR 500 021)
55-50301(A.8992 NR 500 301)・55-50311(A.8992 NR 500 311)・55-50321(A.8992 NR 500 321)

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

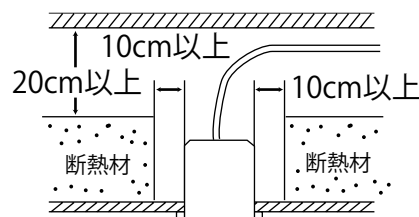
施工者様へのお願い
器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠警　告

●この器具は一般屋内用天井埋込照明器具です。床や壁に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。
- ・周囲温度が 35℃以上の所
- ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い (湿度 85% 以上) 所
- ・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
- ・粉塵の多い所

10cm以上
20cm以上
10cm以上
断熱材
断熱材

●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。
●断熱材や防音材を器具にかぶせないでください。器具の過熱により、**火災の原因**となります。

⚠注　意

●器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。 **火災・感電の原因**となることがあります。
●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
●スプリンクラーなどの防火設備に器具や電球の熱が影響しないように施工してください。**防火設備の誤作動などの原因**となります。

■取付方法　図は抽象化した共通図です

1. 取付け前の確認。
●器具の取付けや電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。

2. 天井に埋込穴 (φ 65mm) をあける。

3. 本体枠に飾り固定金具を取付ける。
●右図参照

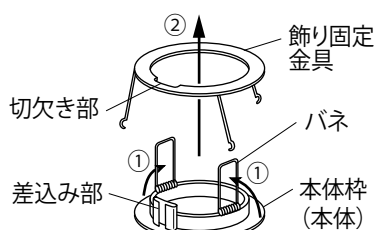
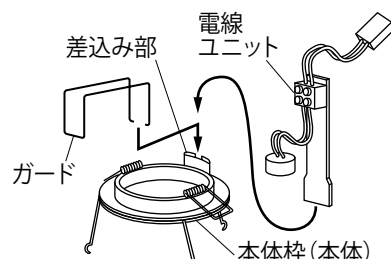
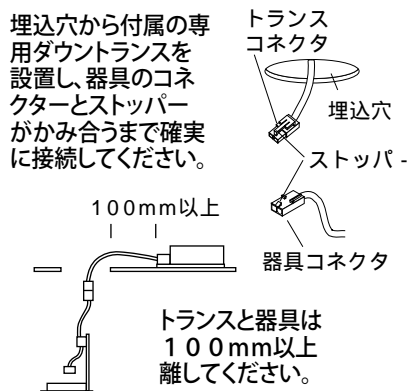
4. 本体枠に電線ユニットとガードを取付ける。
●右図参照

5. 付属のダウントランスを設置し器具と接続する。
●右図参照

6. 本体を取付ける。
●右図参照

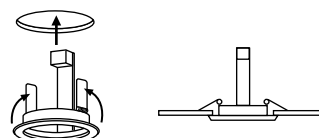
7. 電球（ランプ）を取付ける。
●裏面電球 (ランプ) 交換参照
●本体表示にしたがって、指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、**火災の原因**となることがあります。

8. クリスタル飾りを取付ける。
●裏面飾りの脱着参照

※スワロフスキークリスタルの取扱いには十分にご注意ください。

①本体枠のバネを上方向に閉じる。
②飾り固定金具の切欠き部を本体枠の差込み部に合わせて飾り固定金具に通す。

①ガードを本体枠の差込み部に入れる。
②電線ユニットを本体枠の差込み部に確実に差し込み、ガードを固定する。

埋込穴から付属の専用ダウントランスを設置し、器具のコネクターとストッパーがかみ合うまで確実に接続してください。

トランスと器具は１００mm以上離してください。

バネを本体側に押しながら埋め込み穴に差し込んでください。

●取付け可能な板厚は１～１５mmです。
●ロックウールなどの軟らかい天井には取付けないでください。

ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。 **保管用**

安全にご使用いただくために

⚠警　告

●器具や電球 (ランプ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
●電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

⚠注　意

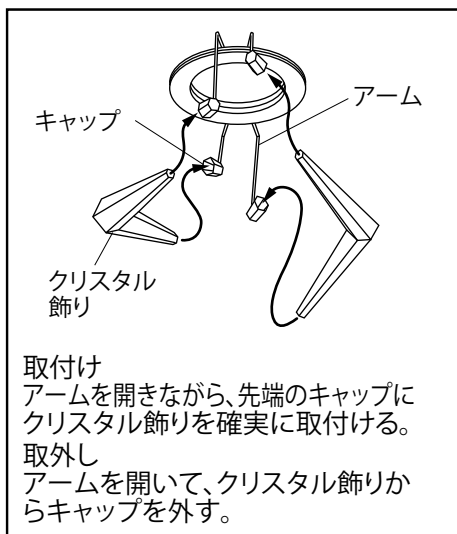
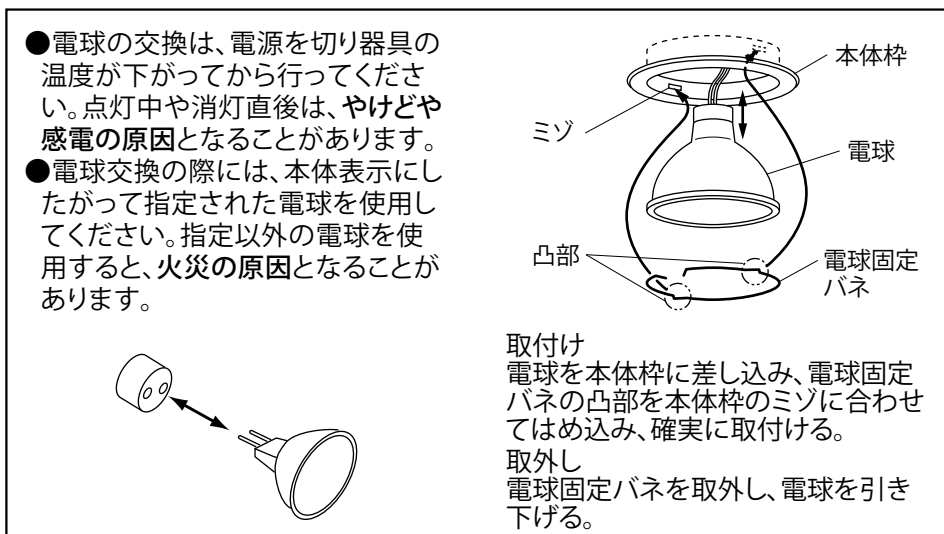
●電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
●電球 (ランプ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

■飾りの脱着

取付け
アームを開きながら、先端のキャップにクリスタル飾りを確実に取付ける。
取外し
アームを開いて、クリスタル飾りからキャップを外す。

■電球 (ランプ) 交換

●電球の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は、**やけどや感電の原因**となることがあります。
●電球交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、**火災の原因**となることがあります。

取付け
電球を本体枠に差し込み、電球固定バネの凸部を本体枠のミゾに合わせてはめ込み、確実に取付ける。
取外し
電球固定バネを取外し、電球を引き下げる。

■器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して 10 年 (使用条件は周囲温度 30℃、1日10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。) 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の保証

●この商品の保証期間は 1 年間です。ただし、安定器は 3 年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
●弊社はこの照明器具の補修用性能部品 (電気部品) を製造打ち切り後、6 年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

■器具の点検

●1 年に 1 回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下の原因**になります。

■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

お客様相談窓口
マックスレイ株式会社
http://www.maxray.co.jp
東京 03-3791-2711
大阪 06-6967-0123
名古屋 052-252-9556
福岡 092-431-7824